

令和5年11月 6日

能代市議会議長 安井和則様

1班 班長 藤田克美

議会報告会実施報告書

- 1 開催日時 令和5年10月16日(月)午後6時00分～7時30分
- 2 開催会場 南部公民館
- 3 参加者数 11人
- 4 出席議員 (班長)藤田克美(司会進行者)渡辺優子(報告者)安井英章
(記録者)阿部 誠
安岡明雄 藤田拓翔 鍋谷 暁
- 5 報告内容 (1)令和4年度 議会の活動状況
(2)予算、決算等の審議概要
①令和5年度能代市一般会計当初予算について
②令和4年度能代市一般会計決算及び特別会計決算について
- 6 意見、要望、提言等 別紙のとおり
- 7 その他特記事項(改善点・気付いた点を含む。)

※報告書は班長が開催日から21日以内に議長に提出するものとする。

(1) 議会に関する事項

番号	意見、要望、提言等の内容	報告会における対応
1	計画されている下水道の工事が遅れる理由は。	下水道の予算はある程度組んでいるが、ほとんどが国の補助金で行っており、計画をしていても補助金が半分しか来なければ、半分の事しかできない事となる。予算がおりれば工事は進めていくことになるが、こなければ次年度へまた計画をしていく、というシステムとなっている。
	自分の家の前を下水道がいつ通るのか分からないと、浄化槽にするか、どうしようか困っている人がいる。	国の予算の関係もあり、やはり時期は未定となってしまいますが、計画をされている部分については必ず実施をしてまいります。新築をしてどうしても浄化槽が必要という方には補助金もありますので、どうかそちらのご利用をお願いします。

(2) 市当局に関する事項

番号	意見、要望、提言等の内容	報告会における対応
1	7月の大雨災害の際、市長は現地に足を運んだのか。	一般質問の場でも質問がなされており、市長は大雨災害から3日後に現地を見に行っているとの答弁がありました。
2	7月の大雨災害の際、市議会議員も現地に足を運んだ人が少なかった。自分の地盤だけでなく、是非災害現場の状況を見て欲しかった。	例えば二ツ井地区などでも、避難指示が出て、種梅川などもいつもより大きな被害が出た。地元での災害対応に当たり、足を運ぶことができなかった、という事情などもありますので、そこはご理解をいただきたい。能代市内の議員については、足を運んでいるものと考えています。
3	国の災害救助法に基づく住宅の応急修理制度について、706,000円の給付金を受ける為に、市役所職員でなく、業者が世帯の年収や月収、この度受け取る保険金の金額などを聞いて回っていた。これはやってはならないことである。この為に申請を見送った方もいると聞いている。また、7月16日におこった大雨災害なのに、8月10日にこの申請をしたが、8月28日になってもまだ手続きがされていなかった。こういったことは秋田市や五城目などではおこっていない。もう少し市民に寄り添った対応をお願いしたい。	こちらの給付金については、能代市と業者との間での金銭のやり取りになるものなので、被災者が先に業者に払ってしまえば給付は受けられない事となります。なのでそうならないために、行政の方でチラシを作って一軒一軒回って説明をしたとの事でした。しかし、残念ながらそこで給付を受けるため年収などを聞き取るという厳しい条件があつて、使わせてもらえない方もいたとの事です。なぜこういうことが起こったかという、個人情報保護法ができる以前はかなり厳しく個人情報を書き込まないと使えない状況であった。ですが今はそういったことは無くなり、年金生活者で大変です、ローンがあつて大変です、という項目で良いとなりました。このように今は簡単で使いやすい制度となっておりますので、周りにこの制度を使うことを躊躇している方がいらっしゃったら、是非お伝えをお願いします。
4	災害の際には八峰町のように、能代市内の温泉に無料で入れるようにしてほしい。	意見として承る。

5	先に業者に修理費を支払ってしまった被災者や、個人情報聞き取りに躊躇して申請を見送ってしまった被災者もどうか救済をしていただきたい。	どのような方法があるのか、被災者に寄り添い、お気持ちを引き取れるよう、十分に検討したい。
6	二ツ井地区や常盤、桧山地区などでは、7月15日の時点で多数の人が行政の誘導で避難所へ行っていた。しかし、悪土川流域の方々は15日時点では南部公民館が避難所として指定されており、市民が自主的に避難をしている状況であり、行政が主導して避難をさせた人は1人もいなかった。16日の朝にようやく四小が避難所として解放され、避難できたが、もっと早く対応できたのではないか。	この度の大雨災害での対応について、当局としても反省するところは多くある、と仰っています。空振りしてもいいから早めの避難指示を出すなどの対応を、行政も心がける事が必要であり、私たち議員も委員会などで確認をしてまいります。
7	悪土川は様々な支流が集まってできているものと考えますが、それぞれの支流に貯水池を作って、悪土川に流れ込む水量を減らしたらどうか。	2年前の大雨でも支流の水量が多くなっていた。浚渫を行って本流である米代川の水流を良くすることも必要。 市だけでなく、県、国とも連携して進めていくことが必要。
8	悪土川に排水や貯水機能をもった大きな下水道を設置してはどうか。	今回の大雨災害で、秋田市の地下道が貯水池の役割を果たしたという事もあります。大きなお金がかかることではあるが、地下道という構想も有効ではないか。当局にも聞いてみたいと思います。こちらも市だけでなく、県、国とも連携して進めていくことが必要。
9	この度の大雨災害では早川水門にポンプ台が2台出動して対応に当たっていたと新聞記事にありましたが、能代山本地区のポンプ車を総動員して対応に当たってはどうか。	非常に有効であると思いますので、当局にしっかりとお伝えいたします。こちらについても市だけでなく、県、国とも連携して進めていくことが必要。
10	四小の通学路にもなっている、小さなケーキ屋さんの前の道路の亀裂が危ないので、修繕をお願いしたい。何回もお願いしたが、いまだ対応してもらえていない。どうか議員の皆さんにも現場を確認してもらいたい。	こちらについては是非場所を教えて下さい。確認してまいります。
11	なぜ早川水門を閉じるのか。	水門を閉じなければ、米代川の水が逆流してくるため、もっとひどい状況になる。
12	これまでも何回も災害があつたが、なぜ今まで対応できていないのか。	現在でもポンプは五か所あり、フル稼働してもこのような状態となります。緊急要望書の中にも、ポンプアップをもう一か所、別の場所から汲んで米代川へ排水を行えば、これまでの倍くらいの力で排水できると思います。ただ実現するには大きなお金がかかりますので、国、県、市と協力して進めていかなければならないと思っています。

(3) 議会報告に対する質疑
なし